

※答えは全て解答用紙に記入しなさい。

受験番号

()

【一】 次の文章を読んで、後の問いに答えなさい。

私は西洋見物の途中で日本文化のことを考え、日本人は西洋のことを研究するよりも日本のことを研究し、その研究から仕事を進めていったほうが学問芸術のうえで生産的になるだろうと考えた。また日本に昔あった文化、現在日本のいたるところに転がっている問題は、西洋の文化や問題よりもつまらないものではなく、かえっておもしろい点がある、その点に注意しその点を発展させてゆかなかったのは、それにはそれ相応の理由があるとしても、少なくとも私自身の場合には怠慢^①であったと考えた。私はこれからその怠慢を取り戻す仕事を始めるつもりだ。昔の日本、また今の日本のどこがどうおもしろいかという具体的な内容は、その仕事の途中で少しずつはつきりしてくるはずである。ここで抽象的な原則論を振り回してみても始まらない。

A 西洋見物から日本へ帰ってきた時に私の考えは原則のうえでも少し変わった。

綿密^②に言えば、(一) 原則は変わらなかったが、日本文化の問題という一般的な面で西洋見物の途中で考えていたことと、帰ってから考えたこととの間に、いくらか内容のずれが生じた。そのずれは、日本人は日本人の立場に立たなければならぬという原則、B 日本の西洋化を目標にして仕事をして日本の問題は決して片づくまいという私の考えの原則を立てたうえで、それでは(二) 日本人の立場とは何かというその内容に関わっている。西洋見物の途中で私はその内容を(三) 西洋の影響のない日本的なものというふう考えた。そう考えたのは西洋の影響が技術的な面を除けば精神のうえでも文化のうえでもいたって表面的な浅薄^③なものにとどまっていると考えたからである。私は身の回りに西洋の街を眺めていた。それは東京の西洋式の街とは似ても似つかぬものである。日本でそれに似たものを出すとすれば、そこには長い歴史を負った文化が形となって現れている京都の古い軒並みを思い出すほかはない。街とは限らぬ、セザンヌのまねと本物のセザンヌとを比較することは、誰にもばかばかしくてできない相談だろう。西洋見物の途中で日本の絵のことを思い出すとすれば、北斎に遡^④り、光琳に遡るほかはない。日本の風土と古い歴史とに根ざしたものの考え方や感受性、また風俗・習慣・芸術の全体に対し自覚的にそれを取り上げようとする心の動きがおのずから起こる。もしそういう動きを国民主義と言うとすれば、私が西洋見物の途中で日本人の立場を考えた時に、その内容は、国民主義的であった。そしてそういう私の考えは、英仏両国に暮らしている間、英仏両国民の自国の文化に対する極端に国民主義的な態度によって、大いに(四) 刺激されたのである。例はいくらでも報告されてい

るから、ここには挙げないが、C イギリス的な特色は学問・芸術から服装や生活様式の末端にまで及んでいるということ、イギリスの文化は日本でのように医学は外国式で美術はまた別の外国式だが生活様式は日本流だというような混雑したものでないということ、D 何事も軽薄でなく長い歴史を負っていて落ち着いたものだけということである。イギリスをフランスに取り替えても、およそ同じようなことが言える。英仏両国に軽薄な現象がないわけではない、そういうことはむろん程度の問題だが、少なくとも日本と比較する場合に、両国の文化が純粹に伝統的なものによって培^⑤われているということは、両国を旅行したことのあつたほとんど全ての旅行者の注意することであろう。英仏にもそれぞれ違つたかたちで違つた領域に外国の文化に対する強い好奇心がある。しかしそれは多くの場合に自国の文化にとつて欠くことのできない原理を外国に求めるといふことではなく、外国との接触によつて本来の原理の展開を豊かにするということにすぎない。原理に関しては、英語の文化も、フランス語の文化も、純粹種であり、英語またはフランス語以外の何ものからも影響されていまいかにみえる。そして多くの英仏人はそのことを多少とも自覚している。そこから一種の文化的国民主義が発達する。いくらか心理学に興味を持つている旅行者は当然そういうことに気がつくであろう。したがつて日本人もまた彼らのように文化問題について国民主義的でなければならぬという結論が出やすい。事実そういう結論は昔から何度も出たし、現に私も西洋見物の間そういう結論に傾いていた。しかしそれは間違つてゐる――ということが私の場合には、誇張して言えば、日本へ帰る船の甲板から日本の岸を初めて見たその瞬間にはつきりしたのである。

加藤周一 『加藤周一セレクション』より

問1 傍線部①②③④⑤の漢字の読みを平仮名で記しなさい。

問2 A B C D にあてはまる適切な接続詞を次から選び、記号で答えなさい。

ア 要するに イ しかし ウ したがつて エ つまり

問3 傍線部(一)「原則は変わらなかつたが、日本文化の問題という一般的な面で西洋見物の途中で考えていたことと、帰つてから考えたこととの間に、いくらか内容のずれが生じた。」とあるが、どういふことか。次の中から適当なものを一つ選びなさい。

ア 日本人は日本人の立場に立たなければならぬという原則は変わらなかつたが、西洋見物の途中で西洋の影響がいたつて表面的で浅薄なものだといふ考えから、日本へ帰つてきた時に文化が純粹に伝統的なものによつて培われていると考えるようになった。

イ 日本の西洋化を目標にして仕事にしても日本の問題は決して片づくまいという原則は変わらなかつたが、西洋見物の途中で着目していた文化の純粹性から、日本へ帰つてきた時に日本文化の雜種性を意識するようになっていたこと。

ウ 西洋の街と東京の西洋式の街とは似ても似つかぬものであるという原則は変わらなかったが、西洋見物の途中で見た文化が形となって現れるものよりも、日本へ帰ってきた時に感じた街づくりの思想を取り上げようとする考えになっていたこと。

エ 日本人は西洋のことを研究するよりも日本のことを研究した方が生産的であるという原則は変わらず、西洋見物の途中で西洋の文化や問題についての考えを発展させることはできなかったが、日本へ帰ってきた時に今の日本のおもしろい点がはっきりしてきたこと。

問4 傍線部(Ⅱ) 「日本人の立場とは何かというその内容」とあるが、「その内容」とは何か。答えなさい。

問5 傍線部(Ⅲ) 「西洋の影響のない日本的なもの」の具体例を、本文中から三つ抜き出さなさい。

問6 傍線部(Ⅳ) 「刺激されたのである」の主語(主部)を抜き出さなさい。

【二】次の詩を読み、後の問いに答えよ。

自分の感受性くらい

茨木のり子

ばさばさに乾いてゆく心を

ひとのせいにはするな

みずから水やりを怠^①っておいて

気難かしくなってきたのを

友人のせいにはするな

しなやかさを失ったのはどちらなのか

苛立つのを

近親のせいにはするな

なにもかも下手だったのはわたくし

初心消えかかるのを

暮しのせいにはするな

そもそもが ひよわな志^②にすぎなかった

駄目なことの一切を^③

時代のせいにはするな

わずかに光る尊厳の放棄

④ 自分の感受性くらい

自分で守れ

ばかものよ

問1 傍線部①「水やり」とあるが、ここでの「水」に当てはまるものとして**適当でない**ものを、次の中から一つ選べ。

ア 優しさ イ 思いやり ウ 処世術 エ 意志 オ 安らぎ

問2 傍線部②「ひよわな志」のここでの意味として**適当な**ものを、次の中から一つ選べ。

ア いかにももろく、少しいことにもたちまちくずれてしまう、空虚な理想や目標。
イ 実現するまでやりとげるだけの力強さのない、形ばかりの理想や目標。

ウ いつの間にか弱ってしまつて回復しない、初めは強かったはずの理想への思い。

エ 実現が不可能なことは初めから分かっていた、りっぱすぎる理想や目標。

オ ささまざまな迷いが生じるうちに揺れ動き、目標を見失つてしまつた当初の理想。

問3 傍線部③「駄目なことの一切を」時代のせいにはするな」についての説明として**適当な**ものを、次の中から一つ選べ。

ア 自分が生まれ育つた、愛着のある「時代」であるから、「駄目なことの一切」をそのせいにされてしまつては気持ちがいたまれず、辛くなつてしまふということを訴えている。

イ 「時代」は、常に移ろい、たえず変化してゆくものであるから、「駄目なことの一切」をそのせいにしてしまつても、原因を特定したことにはならず無意味だという点を指摘している。

ウ 「駄目なことの一切」の原因は、遡ると自分が誕生する以前の「時代」に求めることができるといった責任転嫁の姿勢では、事態は解決しないという事実を明らかにしている。

エ 「駄目なことの一切」の原因を、所詮自分の力の及ぶところではない「時代」の流れという大きなものに求めることで、自分の責任を不問に付してしまう姿勢を糾弾している。

オ 「駄目なことの一切」の原因が「時代」の側にあるとする考え方は誤解であり、真に「時代」のせいであるのはごく一部でしかなく、ほとんどは自分の側に非があるということ論している。

問4 傍線部④「自分の感受性くらい 自分で守れ」とあるが、「自分の感受性」を守ることによつて同時に守られるものの例として**適当な**ものを、次の中から一つ選べ。

ア 乾いてゆく心 イ しなやかさ ウ 消えかかる初心 エ ひよわな
オ 僅かに光る尊厳

問5 この詩の形式として**適当な**ものを、次の中から一つ選べ。

ア 口語自由詩 イ 文語自由詩 ウ 口語定型詩 エ 文語定型詩
オ 散文詩

【三】 次の各問に答えなさい。

問1 次の傍線のカタカナにあてはまる漢字をそれぞれのア～オから選び、記号で答えなさい。

1 中学校時代を回コする。 2 労働者が解コされた。 3 コ有の文化を守る。

ア 雇 イ 孤 ウ 固 エ 誇 オ 顧

4 敵の侵入をソ止する。 5 ソ野なふるまいが目に余る。 6 告ソをする。

ア 阻 イ 祖 ウ 粗 エ 訴 オ 措

7 演奏をキく。 8 宣伝がキいた。 9 キ真面目な顔で答える。

ア 効 イ 貴 ウ 利 エ 聴 オ 生

問2 次の四字熟語の傍線のカタカナを漢字に直しなさい。

1 古今トウザイ

2 リロ整然

3 応急シヨチ

4 四分ゴレツ

5 一期イチエ

6 インガ応報

【四】 次の一～四の文の傍線部分を謙譲語を使った表現に直しなさい。

一 先生のお宅に行きたいのですが、よろしいでしょうか。

二 先生、試験の範囲を聞きたいのですが。

三 ご来校を待っております。

四 これからもよろしくお願いします。